岡山県

せいきよう連ニュース

岡山県生活協同組合連合会 TEL: 086-230-1315 HP: http://okayama.kenren-coop.jp/

会員牛協トピックス

おかやまコープ

南野育成園で出前授業の開催とお菓子等を贈呈

8月3日、おかやまコープは児童養護施設 南野育成園で食育の「たべる・たいせつ出前授業」を行い、児童と施設職員約60名に参加いただきました。組合員でつくる「たべる・たいせつ応援隊」が、好き嫌いなく食べることや生活リズムを整えることの大切さなどを食育パネルシアターやゲームなどを通してお知らせし、食育を楽しく学ぶ場となりました。

また、8月24日には、おかやまコープの取引先でつくる「虹の会」が子ども達に「お菓子・お米・デザート」などを贈呈し、大変喜ばれました。コロナ禍でストレスを抱えながら生活をしている子ども達を応援しようと、岡山県下12施設ある児童養護施設を対象に昨年から始められ、今回で3回目。参加される取引先も19社に増えています。



「たべる・たいせつ出前授業」開催



子ども達にお菓子等を手渡す「虹の会」代表ら

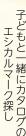
エシカルキャンペーン開催

2021年度は、SDGsの17の目標を実現する重要な手段の一つであるエシカル消費を中心に据えて、組合員にエシカル消費の考え方が広く認知、共感されるように

すすめています。

6月からスタートした「エシカルキャンペーン」には、約15,000名の方にエントリーしていただき、3つのミッション「知る」「広める」「やってみる」のチャレンジ報告が多数寄せられています。「家族でエシカル消費と身近な商品とのつながり知ることができた」など、「私と誰かの笑顔につながるお買い物」の輪が広がっています。







「バッグ染め体験」に参加玉ねぎの皮を無駄にしない





投稿作品 ピックアップは こちらから

三井造船生協

コロナ収束願う万羽鶴

三井生協本部店に、新型コロナウイルスの収束と医療従事者の方に感謝する「万羽鶴」が飾られました。この「万羽鶴」は、新型コロナウイルスが身体だけでなく孤独や差別など心の健康までも損なう状況に胸を痛めた職員からの提案で始まりました。

3月から三井生協各店舗に折り紙を置き、組合員の皆様にもご協力をお願いし、組合員と生協従業員が心を込めて折った3万4658羽の折り鶴が集まりました。

多くの方々の手を経て願いが込められた「万羽鶴」。少し でも心が和んでいただけたらと思います。



若草の緑に心が弾む季節となりましたが、新型コロナの4波が懸念されます。 コロナは身体だけでなく孤独や差別といった心まで侵してしまいます。 こんな時だからこそ他人を思いやり、皆で明るく元気に生活したいものです。 そこで一日も早いコロナ終息と医療従事者の方への感謝として、組合員さんと生協 従業員が心を込めて折りました。少しでも心がなごみ元気が出ればと願います。

倉敷医療生協

多彩な形で広がる 平和の取り組み

2021年度も、コロナ禍での平和の取り組みとなりました。近所のお寺の縁日へ出かけて、お店を出している人と一緒に平和のアピールをするなど、地域や職場で工夫して多彩な形態で、平和の大切さをアピールする取り組みが広がりました。



平和の鐘つき



おうちで平和行進

核兵器廃絶の 願いをこめて

憲法9条を守り、核兵器廃絶・核なき世界をと、毎年9月9日の9時から寺院のご協力をいただいて、「平和の鐘つき」に取り組んでいます。倉敷医療生協の活動エリア内34の寺院で、参加者の願いがこもった鐘の音が響きました。

岡山県労済生協(こくみん共済 coop 岡山推進本部)

「防災・減災への取り組み」を継続実施中

新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で、2021年度も引き続き「防災・減災への取り組み」を展開しています。台風9号が中四国地方に接近する中、8月8日(日)にRCCラジオに出演しました。中四国8局ネットで放送され「コロナ禍でも続けられる防災・減災」をテーマに、持続可能な防災・減災の紹介として、普段持っている物や身に着けている物で防災・減災に応用ができる物の紹介や、地域の方と一緒に取り組んでいる防災イベント活動、防災・減災の普及促進と有事に対応するために役職員が「防災士」の資格取得を行う取り組みについても紹介させていただきました。



引き続き地域へのお役立ち活動と情報を発信し、協同組合らしい活動を展開していきます。



「たすけあいで 防災・減災」もご覧ください。 URL: https://www.zenrosai. coop/bousai-gensai.html



岡山県学校生協

「おうちで育休力フェ2021」に参加

新型コロナウイルス感染症対策のため、職場への訪問を自粛せざるを得ない場面がある中で、「顔の見える関係づくり」に向けた取組みとして、岡山県教職員組合主催の「おうちで育休カフェ 2021」に参加しました。この取組みは育休中の教職員を対象に、育児や保活、学校現場への復職のための情報提供をおこなうもので、

学校生協からは、生協の仕組 みや組合員のメリットについ て紹介をしました。





|グリーンコープ生協おかやま

「グリーングリーン交流会inおかやま」をオンラインで開催

岡山初開催「グリーングリーン交流会inおかやま」を9月7日(火)にオンラインで開催しました。グリーンコープの取引先&生産者の会「グリーンクラブ」26社36名と、組合員77名が参加。全社からお話をうかがった後、さらにグループに分かれて質疑応答を交えて交流しました。グリーンコープと一緒に歩む業者&生産者と組合員、それぞれの「商品と未来への想い」を共有できた2時間半でした。



岡山大学生協

学生委員会C.C.C!が 「Webオープンキャンパス」を開催

岡山大学では新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、「Webオープンキャンパス」での開催となりました。これをうけ、岡山大学生協学生委員会C.C.C!は8月28日と29日の2日間、岡山大学の紹介や受験の体験談をライブ配信形式で行う「見て、聞いて、知って岡大生が思う岡大の魅力」と、オンライン上で高校生と学生委員が直接話せる相談会「現役岡大生と話すオンライン個別相談会」を開催しました。



キャンパス散策動画

<見て、聞いて、知って

岡大生が思う岡大の魅力>

この企画では、岡大生である学生委員が出演し、岡山大学の簡単な紹介やキャンパスの散策動画や受験体験の座談会を配信しました。ライブ配信の特性を活かしチャット機能で視聴者から寄せられた質問に対してその場でお答えしました。

視聴者アンケートからは、高校生や保護者の方はキャンパスに直接訪れることが困難なため、キャンパス内の様子がわかるキャンパス散策動画や岡大生の受験体験が聞ける座談会のコーナーの人気が高かった印象です。



受験体験座談会

<現役岡大生と話すオンライン個別相談会>

この企画では、岡山大学を目指している高校生と岡大生がオンラインでつながり、高校生の受験に関する疑問や不安に対して岡大生が自分の経験を伝えながら交流しました。相談会は限られた時間でしたが、どの高校生も時間いっぱい岡大生に質問しており、活発な交流ができました。



津山医療生協

「健康サポーター交流会」を開催



7月28日に健康サポーター交流会を行いました。健康サポーター(旧保健委員)の交流会は年に1回程度開催を目指していますが、昨年度はコロナ禍で行えませんでした。久しぶりの支部以外の集まりで組合員が集いました。健康チェック深掘りと題し、班会の時に聞かれやすい質問にどう答えたら良いのかについて、平福診療所・垣内医師の話がありました。健康サポーターとして班会に参加した際に、今回の交流会での学習を生かして、自信を持って答えられることが増えたのではないかと思います。

就実生協

生協学生部seedS(シーズ)が、 SNSを使ったオンライン授業対策を発信

オンライン授業が継続されている中で学生には様々な悩みや苦労が出ています。それを少しでも解消すべく、 生協学生部seedS(シーズ)のメンバーがSNSを使って、オンライン授業対策方法を発信しました。

5月から週1度のオンライン会議を重ねてメンバーで内容を協議し、テーマを決めて各自準備を進めていき ました。実際に発信した内容はパソコンの便利な使い方や資料整理の方法などの勉強対策と、腰痛・肩こり・ 目の疲れなどパソコン使用の時間が長くなって起こる健康面の対策や気分転換のおすすめ方法など様々です。

様々な制限が続く大学生活の中で活動を行うことは大変ですが、これからもできることを探して組合員に貢

献していきます。











岡山医療生協

お悩み解決!

組合員さんの熱い想い、「わたしと岡山医療生協」。



「私たちがつくってきた活動に確信をもち、岡山医療生協のこれからに結び つけるとともに、法人内外に向け私たちの活動を知らせる」ことを目的に、「わ たしと岡山医療生協」と題し、組合員さんからメッセージをいただく活動を始 めました。

2022年に岡山医療生協は創立70周年を迎えること。岡山医療生協全体の事 業所の再検討や病院リニューアルに向けて。そして岡山医療生協への想いなど 自由に語っていただいています。

コロナによって起こった社会の変化と私たちの役割を再認識する事業活動

となっています。組合員さんの深く熱く大きな愛情に職員が力をいただいています。

全職員で、「新型コロナワクチン接種」への対応

新型コロナワクチン接種を希望するすべての方 が接種を完了するため活動しています。接種申し 込みから当日会場で無事接種が完了するよう全職 員で対応しています。申し込みができない状況に ある方。会場までの手段がない方。その方々のお 手伝いの内容を本人と確認しながら実施していま す。9月14日現在、約6,000人の接種対応をしま した。





岡山県生協連 第62回通常総会を開催

全議案を可決、新役員を選任しました

日時 6月29日(火) 10時~10時30分 会場 オルガホール (岡山市)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年と同様、書面議決を中心に、実出席は岡山市内の会員生協から1名の出席とし、開催規模を縮小して開催しました。代議員総数47名中47名(実出席7名、書面出席40名)の代議員出席、11会員生協中11会員の出席でした。



近藤清志会長理事より開会挨拶として、組合員の期待に応えるために日々奮闘されていることへの敬意と感謝の意を表すとともに、安心してくらし続けられる地域社会の実現に向けて、助け合いの組織である協同組合の強みを生かし、行政や他団体と連携し、会員生協のみなさんが地域でより一層役割発揮できるよう取り組むと呼びかけました。

次に、上甲啓一専務理事より第1号議案から第5号議案まで一括して提案があり、また岡本秀雄特定監事より 監査報告がありました。その後の議案討議では特に発言がなかったことから、第1号議案から第5号議案の採 決を行い、全議案が可決、新役員が選任されました。

■ 採決された議案

第1号議案 2020年度事業報告書および決算関係書類承認の件

第2号議案 2021年度事業計画および予算決定の件

第3号議案 定款の一部変更の件

第4号議案 役員選任の件

第5号議案 役員報酬決定の件

賛成多数で可決

賛成多数で可決

2/3以上賛成で可決

賛成多数で可決

賛成多数で可決

■ 2021年度事業計画の骨子

重点課題

- (1) 行政、議会、諸団体へ、生協の理解を広める取り組みをすすめます
- (2) 安心して暮らせる地域社会をめざし、協同組合や諸団体と連携し社会的取り組みをすすめます
- (3) 会員生協間の連帯の促進に向け、学習や研修、交流などを創意工夫を行いながら 取り組みます
- (4) 会員生協間の情報共有、学習や活動を通して、生協間連携のメリットを発揮します



最後に、第1回理事会で決定され今期より新しく会長となった、平田昌三代表理事会 長より、本日決定いただいた方針に基づき2021年度をすすめてまいりたいとの挨拶や、 新体制および新任役員の紹介がありました。また、今総会で退任される役員に謝意を述 べるとともに花束贈呈が行われました。

岡山県へ「要望書」を提出しました

岡山県生協連では、生協への理解を広め、県とともに取り組むことで、組合員の生活の文化的経済的改善向 上に寄与できるよう、毎年、県への要望を取りまとめ、県行政との定期懇談会を行っています。

今年度は、①コロナ禍における弱い立場の方への支援、②コロナウイルス感染症対策への対応、③災害対策、 災害支援、④県内農林水産業の支援と育成 の4テーマに関する要望とし、8月27日(金)に提出しました。こ の日、岡山県くらし安全安心課古好正徳課長、松田隆志総括参事、藤原健次副参事にご対応いただき、要望書 内容について説明を行いました。10月27日(水)には、県行政との定期懇談会を開催し、要望に対する県の回 答説明を受け、意見交換する予定です。

第36回 中四国生協・行政合同会議が開催されました



オンライン参加の様子

8月31日(火)、ワークピア広島にて、「コロナ禍に負け ない・人と人をつなぐ地域連携」をテーマに第36回中四 国生協・行政合同会議が開催されました。2年ぶりとなる 今年度は、コロナ禍のため実参加とオンライン参加で行 われ、岡山県くらし安全安心課から古好課長をはじめ3名 が、岡山県生協連から5名がオンライン参加しました。

厚生労働省社会・援護局地域福祉課 消費生活協同組合 業務室 内山徹室長より、コロナ禍の中で新しい価値観 の創造が求められており、地域共生社会の実現に向けて 相互扶助組織である生協への期待が述べられました。

高校生といっしょに、消費者被害防止動画を作成中♪(消費者ネットおかやま)

適格消費者団体 NPO法人消費者ネットおかやまでは、高校生を 対象に成年年齢引下げ(2022年4月1日)に関する意識調査アン ケートを行い、高校生といっしょに消費者被害防止のための動画 を作成中です。

成年年齢引下げ前に、該当年齢の若者に、消費者被害の実態に ついて学び、消費者被害にあわないためにどうするかを考えても らう機会とするためです。アンケートでは、57%がス<mark>マホやパソ</mark> コンツールで商品購入の経験があり、金額は27円~18万円まで幅 がある結果になりました。

これは、岡山市ESD・市民協働推進センター、岡山市消費生活 センター、岡山県立岡山南高等学校とともに協議し、2020年から すすめている取り組みです。動画は、年内の完成をめざしています。



動画ラフ案も高校生が作成している (ZOOMで打合せ中)

消費者被害に関する動画は、ホームページで見ることができます。

検索人 消費者ネットおかやま



Stop! 消費者被害







「ヘルスチャレンジ2021」に参加しましょう



日々のくらしで、何か健康に注意 しながら過ごしていますか。

食事や運動、早寝早起き、歯磨き など、ちょっとした生活の中の習慣 は健康づくりにつながります。

そのきっかけとして、毎年約1万 人の方が参加している「ヘルスチャ レンジ2021 に参加しませんか。

結果報告者の中から 抽選で500名に 「お口の健康セット」プレゼン (報告締切 11月30日)



どなたでも 参加できます

「ヘルスチャレンジ」は、生活習慣を見直すことで、健康 寿命を延ばすことや健康づくりのきっかけに、誰もが気軽 に取り組める企画として、2005年から各医療生協で取り組 みが始まりました。2012年からは、岡山県生協連が主催し、 県内の医療生協を中心に会員生協全体で取り組んでいます。 さらに2019年からは、JA岡川県女性組織協議会など県内 の協同組合の皆さんにも参加を呼びかけています。



みんなで仲良くヘルスチャレンジ (倉敷医療生協 道口東地区の子どもたち)

参考資料からちょこっと紹介♪

あいうべ体操

で口呼吸を改善しよう



大きく開く



帯に大きく 広げる



口を強く前に 突き出す



下に伸ばす



こちらからも

「第34回岡山県消費者大会」のご案内

「見つめなおそう!私たちのくらしを、社会を~コロナ禍を経て考えたいこと~」をテーマに、第34 回岡山県消費者大会を開催します。くわしくは、所属生協・団体におたずねください。

10月26日(火) 10:00~12:00 \Box

オルガホール (オンライン参加可) 会

記念講演 「生活困窮・貧困の現場で起きていること」

申込締切 10月15日(金)

主 催 岡山県消費者団体連絡協議会(岡山県消団連)



【講師】 NPO法人 ほっとプラス理事 藤田 孝典氏